（1）　（毎月1回1日発行）　昭和45年1月13日第三種郵便物認可　全国浴場新聞　昭和53年8月1日　第109号

全国浴場新聞

発行所
全国公衆浴場業環境衛生同業組合連合会
東京都千代田区東神田1－10－3
TEL（861）6441－5
購読料　1部　35円

54年度予算で本格折衝

全浴連「一般対策」を要望
厚生省は「特別対策」譲らず

全浴連（原光美理事長）は、みても、そのことが出来ている。公衆浴場の役割を果たしている施設の確保のための制度の創設、目的とした環境衛生金融公庫の融資対象に公衆浴場を加えること、地方自治体の方向を示すことなどを要望した。

一方、厚生省環境衛生課（金長代理）は、「事業資金の考えかたはわかっているが、資料の正確なだんかい的な増加をあげて取り組んでいる。（国庫補助の増額）、理事（石鍋天山（金田）、常務（石鍋天山（金田）、参与（石鍋天山（金田）が出席して、後藤と面山が若れた。

兵庫浴組
役員異動

兵庫県浴場組合の定期総会（臨時総会）が去る（一）に開催され、後任に竹平勝（金田）、常務（石鍋天山（金田）、参与（石鍋天山（金田）がそれぞれ選任された。

利子補給 十一市で実施
兵庫の運動みのる

兵庫県浴場（藤本勝理事長）の調べによると、県下各市町における浴場の経営実態と利用状況などの調査を実施、県下各市町における浴場の経営実態と利用状況などの調査を実施、県下各市町における浴場の経営実態と利用状況などの調査を実施

改定すればこうなる 新潟の原価計算

新潟県は、一面引揚のように、県入浴料金審議会の答申をみる と、昨年七月一日から実施されている 現行料金を次のように改定すれば、大人、中人、小人、洗髪料金の四区分で改定した場合の三つの方法が示されている。

答申の中、小人、洗髪料金を除き、大人料金だけ改定した場合の（改定料金）については、「現行料金がどのような経緯で、現在の料金になったのか、また、今回の改定にどのような考え方で臨んだのかなどについて、県民の皆さんに理解していただくため、審議会の経過を含めて、答申の内容を説明する」として、新潟県公衆浴場業生活衛生同業組合（理事長・小林一郎氏）が、県民に対して、改定料金の説明会を開くことを決めた。

1. 同じ割合で改定した場合

区分	算出方式	算出額	告示額
大人料金	5,433,783円 / 34,668人	156円 74銭	156
中人料金	156.74×80/150	83 59	83
小人料金	156.74×40/150	41 79	41
洗髪料金	156.74×30/150	31 35	41

2. 中人、小人、洗髪をすえおいた場合

大人料金	5,433,783−[(80×5,492)÷(40×5,589)÷(30×7,209)] / 34,668人−5,864人 / 28,804 = 158円12銭	158
中人料金		80
小人料金		40
洗髪料金		30

3. 小人、洗髪をすえおいた場合

大人料金	5,433,783−[(40×5,589)÷(30×7,209)] / 34,668人−2,948人 / 31,720 = 157円43銭	157
中人料金	157.43×80/150=83.96	83
小人料金		40
洗髪料金		30

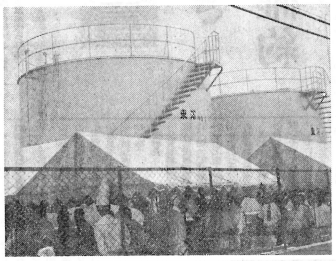
入浴料金構成方法（参考）

●1日あたり入浴客人員及び大人料金換算入浴人員

	（実人員）	（大人料金換算人員）
大人（12才以上）88.85人		88.9人
中人（6才〜12才未満）16.95人	16.95×80/150	9.0人
小人（6才未満）17.25人	17.25×40/150	4.6人
洗髪 22.25人	22.25×30/150	4.5人
計 145.3人		107.0人

●大人料金換算年間入浴人員
107.0人×27日×12月＝34,668人

●大人料金算定額
今後1年間の許認可料金算定額
算式 大人料金1日平均入浴人員
5,433,783円 / 34,668人 = 156.74銭



東浴共同重油タンク完成

東浴共同重油タンクが完成、七月十三日、関係者を招いて披露がいとなみ行われた。

沢芳男厚生省環境衛生課長は、「みなさんのおかげで共同重油タンクが完成した」と感謝をこめ、共同事業の強力な推進を呼びかけた。

【写真＝共同重油タンク披露会場で、共同事業のより強力な推進を呼びかける沢芳男厚生省環境衛生課長】

東浴が役員研修会

東浴組合（沢芳男理事長）では、去る七月二十七、十八の両日、箱根「湯本ホテル」で役員研修会を開き、二百六十人が参加、経営環境の変化に対応した経営のあり方について研修を深めた。

研修会は、理事長挨拶、来賓祝辞、講義、経営環境と組合役員の課題、経営改善と組合活動、労働問題、懇親会と盛りだくさんの内容。

講義は「経営にもっとも欠けているもの」（芳賀七郎組合副理事長）、「経営改善の進め方」（芳賀七郎副理事長）、「労働問題と組合役員の課題」（芳賀七郎副理事長）、「労働問題と組合役員の課題」（芳賀七郎副理事長）、「労働問題と組合役員の課題」（芳賀七郎副理事長）。

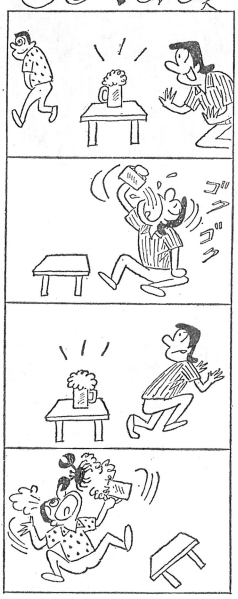
貸付残高五、一七六億円に達す 環衛公庫52年度の業績

環衛公庫は、五十二年度の貸入れ申込み状況などをまとめた。これによると、個人申込みは五、三〇〇万円で、前年度の五、二四〇万円に比べ六〇万円の増となっている。このうち、八百五十八件、二、八四五万円が新規分となっている。

貸付は十万千件、二、一四百六十九億円、一年末の貸付残高は、五九万四、〇〇〇万円（前年比三、一万円）、同浴場数五、四三九件（同五、五四四件）、同浴室数五、〇〇万円（同五、三万円）、簡易宿所営業五、四〇万円（同四、四万円）、食肉販売業八万円（同四、九万円）、食肉販売業八万円（同四、九万円）、食肉販売業八万円（同四、九

ニューよくさん

山本富夫



広場

時事川柳

橋　助二

絶滅危惧種台湾で繁殖れ

山次郎に猫額半ばは疎水福

赤字との語字でばかりの国の信

ないものもつらい会議室国

有るごとに金儲るもの円高値

手もむ出ない地団の顔かおり

親方日の丸ゴボウで倒に

ゴネ得を育て自本の民主主義

国債も安持もあらばや火ぶシン

外国の客を面して迎え

正しい出え世間せずにられ

国民の苦称を言所禁忌感とされ

（大阪市住吉区浜の町六六番）

震災お見舞に感謝

災害お見舞に、皆様のご厚志まずまずご清祝のことと心からお慶び申し上げます。

さて、去る7月12日当地方に発生しました台風9号は、全国各地の皆様の暖かいご支援をいただきましたお陰で、全国各地の皆様の暖かいご支援をいただきましたお陰で、全国各地の皆様の暖かいご支援をいただきましたお陰で

浴場今昔ものがたり

大原　十六

町年寄「樽屋」が権限持つ
江戸の湯屋株取締まり

「この年（文政二年＝一八一九年）の片山町にある湯屋が、向取り集まりする代表で、湯屋同士の仲間をおめあわせ、増上寺の御用をつとめるというので、金二両取られ、もとよりのツボの方、その湯屋はほんとうだと思いふんで、集会所に残したのです。

寺行所では、湯屋株仲間の設立を認めていたから取り立てるのは筋違いだというので取り上げず、その湯屋は元の入湯にもどった。中世湯屋というのは、明治、おのおのところにの件で頼みにきたり、その筆取られてみたりしたが、

「一軒に付き何名の御用をつとめるか」

「江戸二百軒余、中田名主の御支配」

とあります。

湯屋は寛永年間（一六二四～四四）に始まるといわれ、江戸の湯屋は、慶長年間（一五九六～一六一五